

平成27年度部長マニフェスト取組結果

部(局)名	危機管理室
部(局)長名	羽間 紀雄

【達成度について】

A：達成（設定した目標を達成することができた。）

B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）

C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。）

重点課題 2	災害時応援協定の締結促進	全体の達成度
目指すべき方向	大規模災害発生時の支援および受援体制の充実に努めます。	A 達成

活動目標	具体的な取組実績
災害時の応急対策の円滑化をさらに進めます。	<p>減災等を目的に災害時応援協定等を締結しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 災害時等の応援に関する申し合わせ 近畿地方整備局長（7月27日締結） 2 災害時における物資の自動車輸送に関する協定 赤帽大阪府軽自動車運送協同組合（10月22日締結） 3 災害用物資を活用した防災活動に関する協定 一般社団法人 日本非常食推進機構（10月27日締結）
大学のあるまちを活かした防災体制を検討します。	<p>関西大学千里山キャンパスとその周辺の地域資源を活かした災害に強く安心して学び暮らせるまちづくりを連携して推進するため、吹田市、関西大学、茨木土木事務所、阪急電鉄の四者間で勉強会を行い、3月31日に「関西大学周辺のまちづくりに関する包括連携協定」を締結しました。</p>

達成目標	達成状況	達成度
災害発生時に備えて民間企業や大学等との災害時応援協定の締結を進めます。	<p>市内災害発生時等の被害拡大と二次災害防止及び食料、生活必需品、医薬品、防災資機材等の物資の緊急輸送体制の確保並びに災害用物資個人備蓄の推進と防災意識の啓発を目的とする協定等を締結しました。</p>	A 達成
	<p>関西大学千里山キャンパスとその周辺の地域資源を活かした災害に強く安心して学び暮らせるまちづくりを、吹田市、関西大学、茨木土木事務所、阪急電鉄の四者が連携して推進するため、「関西大学周辺のまちづくりに関する包括連携協定」を締結しました。</p>	A 達成

総合評価・総括
<p>災害発生時等の市民生活の安定の保持及び地域の安心安全を目的として災害時等応援協定等を締結しました。今後とも災害時応援協定等の締結に取り組みます。</p> <p>併せて、「包括連携協定をもとに、いつ起こるか分からない災害に備えるとともに、魅力ある地域づくりとして、「快適性」「利便性」「安全性」を兼ね備えた災害に強く安心して学び、暮らせるまちづくりを目指し、四者が協力し、関西大学周辺のまちづくりに取り組みます。</p>